

子育て支援推進経費

(私立高等学校等経常費助成費補助金 (教育改革推進特別経費))

平成23年度概算要求額	44億0,400万円
(平成22年度予算額)	44億0,400万円)

I. 預かり保育推進事業

○預かり保育推進事業

幼稚園の教育時間終了後に「預かり保育」を実施する私立の幼稚園に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2を補助。

○長期休業日等預かり保育推進事業

長期休業日及び休業日において、「預かり保育」を実施する幼稚園に特別な助成措置を講じる都道府県に対し、国がその助成額の1/2を補助。

II. 幼稚園の子育て支援活動の推進

教育機能又は施設を広く地域に開放することを積極的に推進する私立の幼稚園に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2を補助。

「新しい公共」の担い手として総合型地域スポーツクラブが期待されています

地域住民

クラブの運営への参画（クラブマネジャー、指導者、ボランティアスタッフなど）

地域住民の自主的・主体的な運営

「総合型」=3つの多様性
多様目・多世代・多志向

会員として活動への参加

- 自分のやりたい種目に
- 複数の種目に

- 幼児から高齢者まで
- 親子で、家族で、仲間と

- 自分が楽しめるレベルで
- 自分の目的に合わせて

会費を支払う（受益者負担）

多様目
多世代
多志向

《クラブ設立の効果》

- 元気な高齢者が増えた
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた 等

- ・地域住民が主体的に地域のスポーツ環境を形成する「新しい公共」が実現
- ・運動不足の解消による過剰医療費の抑制に寄与
- ・学校の授業・部活動への支援を通じて、コミュニティスクールへの発展に寄与

総合型地域スポーツクラブ

—多種多様な事業の展開—

定期活動

- ・スポーツ教室、スクール
- ・サークル活動（文化的活動含む）等

不定期活動

- ・医師による健康相談
- ・指導者講習会
- ・スタッフ研修会 等

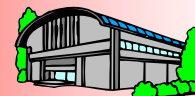
クラブ運営の要となる
クラブマネジャー



会員の交流拠点となる
クラブハウス



学校施設・廃校施設等を定期的・継続的な拠点として利用



連携・交流事業

- ・会員の世代間の交流を図る行事やイベント
- ・クラブ指導者の派遣による学校の授業・部活動への支援
- ・地域住民全体を対象としたイベント 等

総合型地域スポーツクラブ数の推移（H14～22）

（設置市区町村率（%））

（平成22年7月1日現在）

